

**分野別情報****第95回動物用医薬品専門調査会会議事概要****■第95回動物用医薬品専門調査会■**

日時:平成20年6月25日(水) 15:30~17:00

場所:食品安全委員会 中会議室

議事概要:

1) 硫酸セフキノムを有効成分とする牛の注射剤(コバクタン/セファガード)

・審議の結果、「本製剤が適切に使用される限りにおいては、食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は無視できると考えられる。」とすることが了承され、評価書(案)を一部修正の上、食品安全委員会に報告することとされた。

2) ノルフロキサシンを有効成分とする鶏の経口投与剤(インフェック10%液)及び豚の経口投与剤(インフェック2%散)

・継続審議とされた。

3) その他

・厚生労働省から報告のあった動物用医薬品インプロチオランの推定摂取量等について、動物用医薬品専門調査会で確認された。

・「動物試験データをヒトに外挿する場合の安全係数/不確実係数について」の説明を行った。

&lt;参考&gt;

1) 抗菌剤で、牛の肺炎治療に用いられます。

2) 鶏の大腸菌症、豚の細菌性下痢及び胸膜肺炎治療に用いられます。

1)、2)はポジティブリスト制度導入に伴う残留基準(いわゆる暫定基準)が設定されています。

〒100-8989 東京都千代田区永田町2-13-10 プルデンシャルタワー6階 TEL 03-5251-9229 FAX 03-3591-2237

Copyright © 2006 Food Safety Commission. All Right Reserved.

[プライバシーポリシー](#)